

MUJI 無印良品

保存用

製品仕様

パイン材ユニットシェルフ
転倒防止補助金具

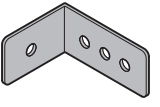
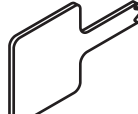
品名	パイン材ユニットシェルフ 転倒防止補助金具
規格	パルプボードボックス兼用 2個セット
J A N	4550344548417
製品寸法	※パーツリストをご参照ください
製品重量	約34g(総重量)
対象	パイン材ユニットシェルフ パルプボードボックス
材質	金属(鋼) ※表面加工：アクリル樹脂 粉体塗装 ナイロン樹脂 金属(ステンレス鋼)
原産国	中国

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023 年 10 月 18 日

パーツリスト

①金具×2 (25×45×16 mm) 	フィッティングパーツ ②木ネジ(小)×2 (φ3.5×L16 mm)  ③木ネジ(大)×2 (φ4×L43 mm)  ④アンカー×2 (φ8.35×30 mm)  ⑤下穴用キリ×1 (23×39×1 mm) 
---	--

取り付け方法

※ドライバーは付属されていません。適切なサイズのプラスドライバーをご用意ください。(ドライバーの先端が大きすぎたり、小さすぎると組み立てが難しい場合があります。)

パイン材ユニットシェルフ

1

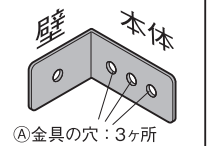
①取り付けやすいように、一番上の棚板をはずします。

②本体を固定位置に仮設置し、壁と本体(帆立)の距離を確認し、①金具の穴3ヶ所のどの位置で固定するか確認してください。

③帆立横桟の上から1から3本目の間の中央付近に、⑥を通して、帆立に①金具を取り付けます。※横桟の真横、また節のある位置に取り付けしないでください。

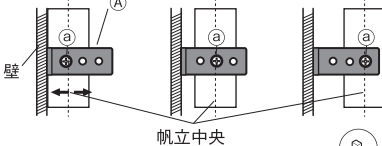
※連結して使用する場合、各帆立にお取り付けください。

②



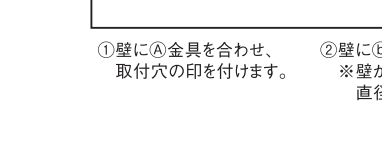
①金具の穴：3ヶ所

③



帆立中央

④



帆立横桟の上から1から3本目の間の横桟の中央に取り付ける

2

壁の材質を確認の上、①～④いずれかの方法で壁に取り付けてください。

A 木下地や木材の壁に固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

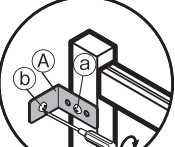
②壁に⑥で固定します。※壁が固く⑥を固定しづらい場合は、ドリルを使い、直径2mmの下穴をあけると固定しやすくなります。

①



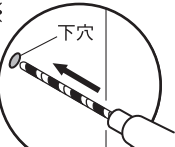
鉛筆など

②



ドリルなど

※



ドリルなど

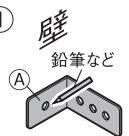
B 石こうボードに固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

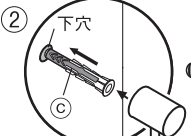
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



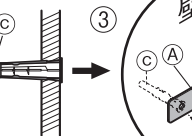
鉛筆など

②



下穴

③



ドリルなど

※

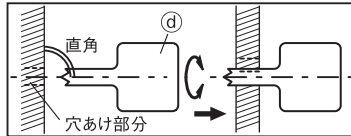


ドリルなど

C 下穴用キリの使いかた

①壁面に対して直角に下穴を開けてください。斜めになると下穴が大きくなり、⑤アンカーが正しく取り付けできないおそれがあります。

②



直角

穴あけ部分

パルプボードボックス

1

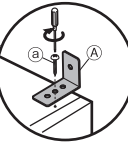
①本体を固定位置に仮設置し、壁と本体の距離を確認し、①金具の穴3ヶ所のどの位置で固定するか確認してください。

②「縦置きの場合」「横置きの場合」どちらかを確認し、⑥を通して、天板もしくは側板の端に、①金具を取り付けます。

※天板及び側板はフラッシュ構造です。指定場所(天板もしくは側板の端)以外に取り付けるとネジが芯材に掛からないため十分な強度が得られず、商品が転倒し、ケガをする原因となります。

② 縦置きの場合(天板両端に固定してください。)

③



天板

④



壁

⑤



壁

⑥



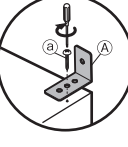
壁

壁から0mmの場合 壁から10mm離す場合 壁から20mm離す場合

② 横置きの場合(側板両端に固定してください。)

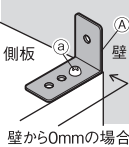
横置きで二段以上重ねる場合には、パルプボードボックス用ジョイント金具(別売り)で上下を固定した後に壁に固定してください。

③



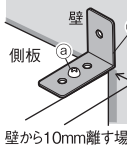
側板

④



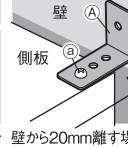
壁

⑤



壁

⑥



壁

壁から0mmの場合 壁から10mm離す場合 壁から20mm離す場合

2

壁の材質を確認の上、①～④いずれかの方法で壁に取り付けてください。

A 木下地や木材の壁に固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

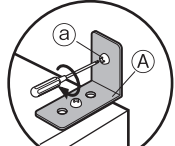
②壁に⑥で固定します。※壁が固く⑥を固定しづらい場合は、ドリルを使い、直径2mmの下穴をあけると固定しやすくなります。

①



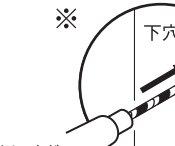
鉛筆など

②



ドリルなど

※



ドリルなど

B 石こうボードに固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

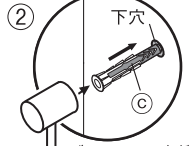
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



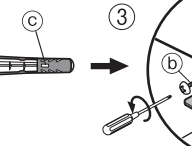
鉛筆など

②



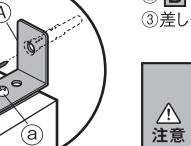
下穴

③



ドリルなど

※

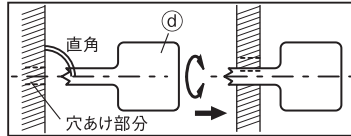


ドリルなど

C 下穴用キリの使いかた

①壁面に対して直角に下穴を開けてください。斜めになると下穴が大きくなり、⑤アンカーが正しく取り付けできないおそれがあります。

②



直角

穴あけ部分

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⚠ 警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

⛔ 禁止

●フィッティングパーツは幼児の手の届くところには置かないでください。また、なくさないでください。これらは小さく、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。

●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。

❗ 行う

●壁の状態をお確かめの上で、壁の素材に適したネジ類を使用してください。適していないものでは強度が得られず、転倒して製品の破損や思わぬケガをする原因となります。

●取り付け方法をよく読み、正しく取り付けてください。誤って取り付けた状態では強度が弱まり、製品が転倒し、ケガをする原因となります。誤った取り付けによって生じた事故や損害については、責任を負えません。

お願い(その他 注意)

●本製品は、家具の転倒を最小限にすることが本来の目的であり、収納物の破損や落下による事故を防止するものではありません。

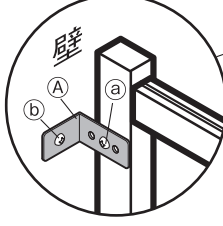
●転倒防止補助パーツは、耐震用ではありません。地震などの振動や製品に寄りかかったりした場合、金具がはずれ、転倒するおそれがありますので、ご注意ください。必要に応じて、市販の転倒防止金具を用いるなど適切な処置を講じてください。

●定期的にネジのゆるみがないか、確認をしてください。

パイン材ユニットシェルフに取り付ける場合

※イラストには、「パイン材ユニットシェルフ 奥行25cmタイプ・86cm幅・大」を使用しています。

拡大図

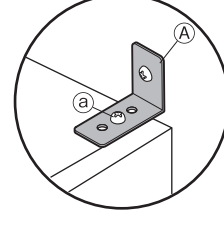


(完成図)

パルプボードボックスに取り付ける場合

※イラストには、「パルプボードボックス・タテヨコA4サイズ・5段・ベージュ」を使用しています。

拡大図



(完成図)

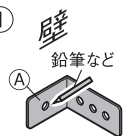
B 石こうボードに固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

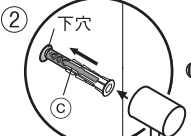
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



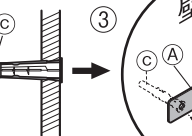
鉛筆など

②



下穴

③



ドリルなど

※



ドリルなど

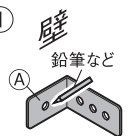
C コンクリートやレンガ壁に固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

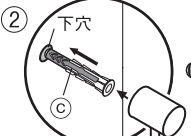
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



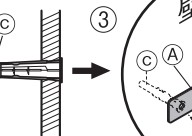
鉛筆など

②



下穴

③



ドリルなど

※



ドリルなど

①電動工具などをご使用の場合は、低速回転でゆっくりネジを締めこんでください。

②厚み150mm未満のコンクリート壁には使用しないでください。

③④アンカーを差し込む際はハンマーなどで軽くたたいて、最後まで打ち込んでください。

④⑤木ネジ(大)の頭が①金具にすき間なく接して抵抗が大きくなってから1～2回転させてください。

B 石こうボードに固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

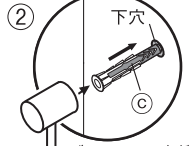
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



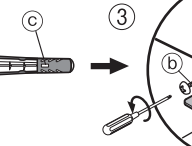
鉛筆など

②



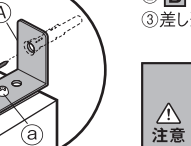
下穴

③



ドリルなど

※



ドリルなど

C コンクリートやレンガ壁に固定する場合

①壁に①金具を合わせ、取付穴の印を付けます。

②印を付けた部分に⑥を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで⑥を差し込みます。

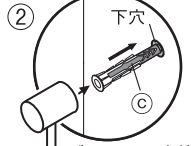
③差し込んだ⑥に⑤で壁に取り付けます。

①



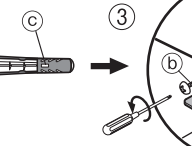
鉛筆など

②



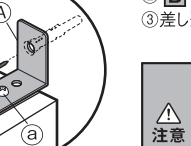
下穴

③



ドリルなど

※



ドリルなど

①電動工具などをご使用の場合は、低速回転でゆっくりネジを締めこんでください。

②厚み150mm未満のコンクリート壁には使用しないでください。

③④アンカーを差し込む際はハンマーなどで軽くたたいて、最後まで打ち込んでください。

④⑤木ネジ(大)の頭が①金具にすき間なく接して抵抗が大きくなってから1～2回転させてください。

333666151-013-002